

★塗装代替、植物由来材料を用いた加飾等、プラ加飾技術の最前線を探る

セミナーNo.512412

環境負荷低減加飾と

自動車内・外装加飾の最新動向と今後の展望



●日 時：2025年12月5日(金) 10:30～16:30 ●聴講料：1名につき 55,000円（消費税込、資料付）

●会 場：Zoomを使用したLive配信セミナーです。
勤務先やご自宅のパソコンでご視聴ください。

●講師：MTO技術研究所 所長 桧井 捷平 氏

【講演ポイント】

プラスチック加飾は、単なる加飾から、「機能性付加加飾」へと発展し、「環境負荷低減加飾」が注目されている。今後の加飾は、SDGs、パリ協定、自動車におけるCASEなど国際的な目標に即したものに展開していくことが求められている。

本講演では、「主要加飾技術の概要」を説明した後、「塗装レス（塗装代替）環境負荷低減加飾と自動車の外装（外板）などへの展開」、「植物由来プラスチックおよび植物由来繊維複合材料使用の加飾、軽量化材料、成形技術による加飾、マルチマテリアル化、モノマテリアル化、易解体、リサイクル材使用の加飾など塗装代替以外の環境負荷低減加飾」、さらに、「機能付加加飾、構造色加飾、3Dプリント加飾、3D品への直接インクジェット加飾、熱板加熱圧空真空成形・アウトモールド成形など高付加価値製品につながる加飾」を具体的に解説し、「自動車内外装への展開状況」を説明する。

【プログラム】

1. 加飾技術の概要、主要加飾技術の最近の状況	5.5 熱板加熱圧空真空成形、被覆成形
2. 国際社会、自動車メーカーの目標と 今後の加飾概要（SDGs、パリ協定、CASEなど）	5.6 フィルム転写成形 5.7 2層成形、混色成形、ウエルドレス成形 5.8 スパッタリング
3. 塗装レス（塗装代替）加飾と 自動車の外装などへの展開	6. 自動車内装への適用と今後の展開 6.1 次世代内装イメージ、 次世代コックピット、次世代ディスプレー 6.2 最近、今後の自動車内装加飾事例
4. その他の環境対応加飾	7. 塗装代替以外の自動車外装への 適用と今後の展開 (フロントモジュールコンセプト、フロントパネル代表例、モノマテリアル・ヘッドランプコンセプト、ソーラー充電ルーフ、ソフトパネル・着せ替えパネル、その他の部品)
4.1 植物由来プラスチックおよび 植物由来繊維複合材料利用の加飾	8. まとめと今後の展開予想
4.2 軽量化と加飾	
4.3 モノマテリアル、易解体、リサイクル材使用	
5. 高付加価値製品につながるその他の加飾	
5.1 機能付加加飾	
5.2 バイオミティクスと構造色加飾	
5.3 3Dプリント加飾	
5.4 3D曲面への直接インクジェット	

【質疑応答】

講師紹介割引申込書

「環境負荷低減加飾」セミナー No.512412 12/5

- ・講師からの紹介として、聴講料を2割引きいたします。
- ・2名同時申し込み割引との併用はできませんのでご了承ください。
- ・申込書に必要事項をご記入の上、FAX(03-5436-7745)にてお申込みください。

会社名		事業所・事業部	
住所	〒		
TEL		携帯電話	
	所属部課	氏名(フリガナ)	E-mail
受講者1			
受講者2			
今後ご希望しない案内方法に×印をしてください(現在案内が届いている方も再度ご指示ください) 〔郵送(宅配便)・ショートメッセージ(携帯電話)・e-mail〕			
個人情報の利用目的 ・セミナーの受付、事務処理、アフターサービスのため ・セミナー開催、運営のため講師へもお知らせいたします ・今後の新商品、新サービスに関するご案内のため			

●申込方法

1. 申込書が届き次第、請求書・聴講券・会場案内図をお送りいたします。
2. お申し込み後はキャンセルできません。
受講料は返金いたしませんので、ご都合の悪い場合は代理の方がご出席ください。

3. 申込み人数が開催人数に満たない場合等、状況により中止させて頂くことがあります。
4. 定員になり次第、申込みは締切となります。